

主な事業実績

2006年よりフランスで体験取材をほぼ毎年続けて参りました。下記はその一部で取材の詳細等は当HP「フランスの湯治場」「タラソテラピー」「ブログ」等でご覧いただけましたら幸いです。

| | |
|------------------------------------|--|
| ○2022年2月 | Well Beauty Media 連載「女性が輝く 21 世紀の湯治場づくり」3 「海風タラソテラピー」関連事業で国土交通省、内閣府より豊後高田市 W 受賞 https://well-beauty.jp/archives/2774 |
| ○2022年1月 | 「観光経済新聞」VOICE 欄「日本ならではの温泉 DNA」 https://www.kankokeizai.com/ 【VOICE】日本に息づく温泉 DNA でご検索 |
| ○2021年11月 | 日本温泉地域学会 研究発表会 発表（群馬県四万温泉開催） 「地方創生推進交付金を活用した『海風タラソテラピー』事例の考察」 |
| ○2021年10月 | UNESCO 世界文化遺産に登録されたフランス ヴィシー市主催 ● 「ヴィシー・ジャポン 2021」日仏温泉円卓会議 <u>日仏温泉交流の必要性など発表</u> 開催関係者日仏経済交流委員会（パリ）に日仏温泉事情等レクチャー |
| ○2021年10月 | ■地域づくり表彰審査会特別賞（国土交通省「地域づくり」表彰） ■観光庁長官賞（内閣府「恋人の聖地」第2回 地域活性化大賞） 下記緑部分タラソテラピー事業含む計画で豊後高田市が W 受賞。 |
| ○2020年9月 （8月現在予定） | フランス タラソテラピー組合会長 Dr. ペレーズシスカール（当法人顧問）と SPA&Wellness Japan 専門セミナーにてタラソテラピー紹介 |
| ●2020年12月 | 活動内容を明確化する為法人名を変更 ⇒ 一般社団法人 日仏温泉・タラソテラピー・文化振興会 SPALOHAS 倶楽部（東京法務局） |
| ○2019、2020年度 | おおいた温泉ウェルネス推進研究会専門委員（大分県） |
| ○2019年 フランスタラソテラピー施設・学校と代理店契約締結 | ◆ Côté Thalasso Banyuls sur mer 国内特定代理店契約 ◆ Côté Thalasso Îles de Rè 国内特定代理店契約 ◆ Les Thermes Marins de Saint Malo 国内代理店契約 ◆ Institut Européen de Français 国内代理店契約 |
| ○2019-2020年度 | * <u>タラソテラピー高度化事業</u> 受託（大分県豊後高田市） ⇒ 少ない予算でソーシャルビジネスを確立し、住む人も来る人も健康になるヘルスツ |

| | |
|--------------|--|
| | ーリズムを実現。企業の介入無く市民の自立型システムを構築。4年目にして4年間のタラソ事業予算1割以上を売上げ、内9割は事業参加地元メンバーへ、1割は協力ホテルへ還元。坐骨神経痛が気にならなくなった、浮指の改善がみられるなど（市が国のW受賞へ）。 |
| ○2018年5月 | 「世界温泉サミット」美容・健康分科会パネリスト招聘受け発表 「フランスの温泉療法とフランスで見る日本型ウェルネス」 |
| ○2016-2018年度 | *パーフェクトビーチ・里山ヘルスツーリズム推進事業の一環、 フィールド型タラソセラピー事業（海風タラソ）受託実施 （大分県豊後高田市） https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/tiikisaisei/dai40-2nintei/plan/a402.pdf （市が国のW受賞へ） |
| ○2017 | アンスティチュ東京、アンスティチュ京都「フランス留学フェア」へIEF代理出展及び、IEF（ヨーロッパフランス語学院）留学とタラソセラピー予約を行った。 |
| ○2017 | 日本温泉地域学会研究ノートにて「フランスの温泉療法」紹介 |
| ○2016 | <u>フランス温泉療法視察旅行 定員20名満員御礼。</u> （日本温泉気候物理医学会、日本温泉地域学会等を通じ募集。航空券等はHIS。CNET h、AFRETH フランス温泉施設等の協力による） <u>現地新聞2紙で紹介される。</u> |
| ○2016 | 日本温泉地域学会 研究発表会にて発表 「フランス温泉療法の現状と課題」 |
| ○2015 | 日本温泉地域学会 研究発表会にて発表 「フランス最大の温泉地ダックスの「温泉地契約」にもとづく21世紀型湯治場づくり」 |
| ●2015年2月 | 一般社団法人 SPALOHAS 倶楽部（10年の活動を経て法人化）東京法務局 |
| ○2014 | ISMH（国際ハイドロセラピー医学会）京都総会 広報委員 |
| ○2014年2月 | ○大分県別府明礬温泉を活用した禁煙療法について開催 禁煙療法にて基調講演「フランスの温泉紹介」 |
| ○2014年1月 | ○大分県九重高原「フランスの温泉療法紹介など」 |
| ○2013 フランス | ビアリッツ市 Dr. Barucq 主催「海と健康」シンポジウムに招聘され日本の温泉とタラソセラピー、NPO フルサークルジャパン（ハンディキャップサーフィン推進）、ISMH 京都総会等を紹介。 |
| ○2013 フランス | フランス AQUAE 紙へ日本の温泉紹介、ISMH 京都総会記事執筆、他 |
| ○2013 | 那須塩原市フランス視察 温泉地視察フリーにてアレンジ |

| | |
|--|---|
| ○2013 | 一般社団法人日本温泉気候物理医学会 2月発刊雑誌第76巻2号へ掲載 (国立筑波技術大学院 准教授殿山望氏の要請で共著) 「フランスのスパセラピーとマッサージ」 |
| ○2013 | 日本温泉気候物理医学会総会 別府開催大会長の招聘を受けて ランチョンセミナーにて「フランスの21世紀型湯治場づくり - 健康と経済循環へ」 発表 |
| ○2012 | 12月 日本健康開発財団主催 那須塩原市「温泉地滞在が心身にもたらす影響に関する研究」研究委員会委員として招聘 |
| ○2012 | 筑波技術大学院准教授のご要望によりフランス温泉・タラソテラピー体験型視察をアレンジ。 |
| ○2012 | 1月 沖縄伝統空手とツーリズム体験招聘を受け取材 |
| ○2012 | 2月 財団法人北海道科学技術総合振興センター、定山溪のスパリゾート 要請「SPAを活用したヘルスツーリズム」コンサルティング |
| ○2012 | 9月 北海道はまなす財団主催 フランス視察旅行をフリーサポート |
| ○2011 | 江ノ島アイランドスパさまにて フランス流スパの楽しみ方紹介 |
| ○2008 スペイン | <u>スペイン TERMATHALIA 国際温泉観光展へ草津町長中澤氏 (2008年現在) と専門家ジャーナリストとして招聘される。</u> |
| ○2008 | NPO 温泉と健康フォーラム要請により、アロマセラピストの向けフランスのタラソテラピー解説・予約などフリーサポート |
| ○2008 | JTP 財団にて フランスの温泉療法紹介 |
| ○2007 | NPO 温泉と健康フォーラム研究会にて、フランスの温泉を紹介 |
| ○2006 フランス | グランヴィル市でタラソテラピー禁煙サポートを体験した際、市役所の要請により、町の印象を市が新年に配布したグッズに掲載。 |
| ○2006 フランス | <u>フランス最大の湯治場 Dax 市市長を訪問。「温泉地契約」に基づく大改革、地域活性化事業、フランス温泉療法など取材。市報で「温泉大使がやってきた」と紹介される。</u> |
| その他フランス温泉地、専門団体、タラソテラピー施設他へ多数体験取材を実施。執筆、コンサルティング、アドバイザーなど実施。 | |

2022. 2. 1 現在 一般社団法人日仏温泉・タラソテラピー・文化振興会 SPALOHAS 倶楽部